



美術センター
久我記念館

11月企画展
10月29日(日)～11月12日(日)
(月曜休館・入館無料)

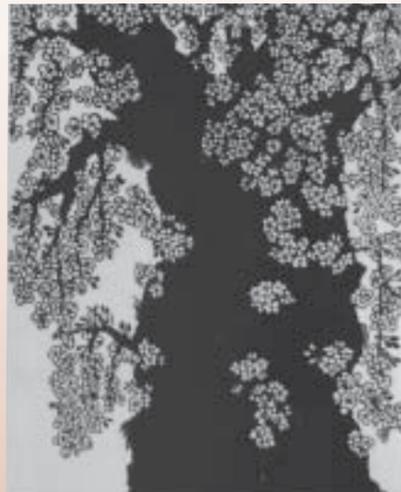
『郷土を描く』展

11月の久我記念館企画展は、10月末から11月初旬にかけて『郷土を描く』展を開催します。粕屋地区の郷土をテーマとする企画展は初めての試みです。

出展されるのは、主として粕屋地区の小学校において美術教育にたずさわる教員の方々です。テーマは「郷土」。粕屋を中心とした郷土の身近な事象や風景の中から「子どもたちに伝えたい」「後世に残したい」ふるさとのよさを、それぞれの感性でとらえ、絵画に表現しています。



①郷愁・ヤマ(炭鉱)の跡 八久保 卓爾



②粕屋町-桜咲く(1) 木村 辰也



③粕屋町江辻-彼岸花の頃 橋本 靖子



④夏-宇美八幡宮 笹口 篤



⑤須恵町上須恵 山野 芳朗

10月の企画展

きちちゃってんしゃい! みちゃってんしゃい!
須恵美術クラブ展

10月3日(火)～22日(日) (月曜休館、祝日の場合は翌日休館・入館無料)

都市圏と筑後川流域がサッカーで交流会

福岡都市圏・筑後川流域「がっばりング」事業第9回粕屋地区中学生地域交流サッカー大会が、9月2日(土)と3日(日)に宇美東中学校をメイン会場に行われました。

この大会は、福岡都市圏・筑後川流域交流推進事業の一環として、筑後川流域との親睦を深めることなどを目的に行われています。

大会は、粕屋地区内と筑後地区、佐賀県などから36チームが参加して行われ、本町からは須恵中学校と須恵東中学校が出場して熱戦が繰り広げられました。



9月定例議会

任期満了に伴う、須恵町教育委員会委員と須恵町固定資産評価審査委員会委員の選任人事が、9月定例議会に提案され、次の人たちが選任されました。

須恵町教育委員会委員

▼森田 喜子氏(新任)

(一番田区・52歳)

任期Ⅱ平成18年10月1日～平成22年9月30日

須恵町固定資産評価審査委員会委員

▼田原 修三氏(新任)

(大島原区・59歳)

任期Ⅱ平成18年10月1日～平成21年9月30日

人事

また、本年6月の定例議会にて、須恵町人権擁護委員の人事で推薦された次の人たちが、法務大臣からの委嘱を受けました。

須恵町人権擁護委員

▼古川 信泰氏(新任)

(恵西区・57歳)

任期Ⅱ平成18年10月1日～平成21年9月30日

▼東 紀子氏(新任)

(城山区・65歳)

任期Ⅱ平成18年10月1日～平成21年9月30日



考古学

14

須恵町から5体の仏像が 出展されています

先月15日から今月29日まで福岡市博物館で開催されている、弘法大師帰朝1200年記念特別展「空海と九州のみほとけ」に、本町の仏像を5体出展しています。

出展している仏像は、佐谷建正寺の十一面観音立像2体、伝教大師坐像1体、新原地藏堂の阿弥陀如来立像1体、薬師如来坐像1体の計5体です。



去る9月3日、これらの仏像の搬出作業がありました。移動の際の衝撃で痛まないようには、薄葉紙という柔らかい紙で顔や手を包みます。耳とか鼻の突出部は特に丁寧に包みます。綿布団やウレタンフォームを衝撃吸収材として用い、最後に木綿の晒し布や紙の紐で縛ります。立像3体は寝かせて木製の担架の上に安置して梱包しました。

1体の梱包に約1時間もかかるという慎重な作業の末、5体の仏像は無事に百道の博物館に旅立っていきました。

普段はお堂の中で見る仏像ですが、今回は時間をかけてゆっくりと見ることが出来ます。是非足を運んでいただければと思います。

(啓)